

2024年11月27日

## 2024年度設備投資動向調査結果 (2024年度修正計画)

収益見通しの悪化などから、製造業を中心に  
減額修正

一般財団法人 長野経済研究所

お問合せ先: 調査部 担当 桑井、須田、飯田 (TEL: 026-224-0501)

< 「設備投資動向調査」アンケート実施要領 >

調査実施時期: 2024年9月下旬～10月中旬

調査対象企業: 県内企業 618社

製造業 261社

非製造業 357社

有効回答数: 274社(有効回答率44.3%)

製造業 132社(回答率50.6%)

非製造業 142社(回答率39.8%)

< 調査内容 >

- ◆ 2023年度設備投資実績額
- ◆ 2024年度設備投資当初計画額
- ◆ 2024年度設備投資実績見込額
- ◆ 2024年度設備投資目的
- ◆ 2024年度設備投資額当初計画修正理由
- ◆ 2024年度主要設備投資の具体例
- ◆ (参考資料)2025年度設備投資当初計画

※各年度は、4月～翌年3月

< 機械工業業種区分 >

- ・一般機械 日本標準産業分類の中分類25「はん用機械器具製造業」および26「生産用機械器具製造業」に準拠。  
農業用機械、金属加工機械などを製造。
- ・電気機械 日本標準産業分類の中分類28「電子部品・デバイス・電子回路製造業」および29「電気機械器具製造業」に準拠。  
電子部品、デバイスなどを製造。
- ・輸送機械 日本標準産業分類の中分類31「輸送用機械器具製造業」に準拠。  
自動車部品などを製造。
- ・精密機械 日本標準産業分類の中分類27「業務用機械器具製造業」に準拠。  
光学機械器具、時計、各種計器などを製造。

■概況

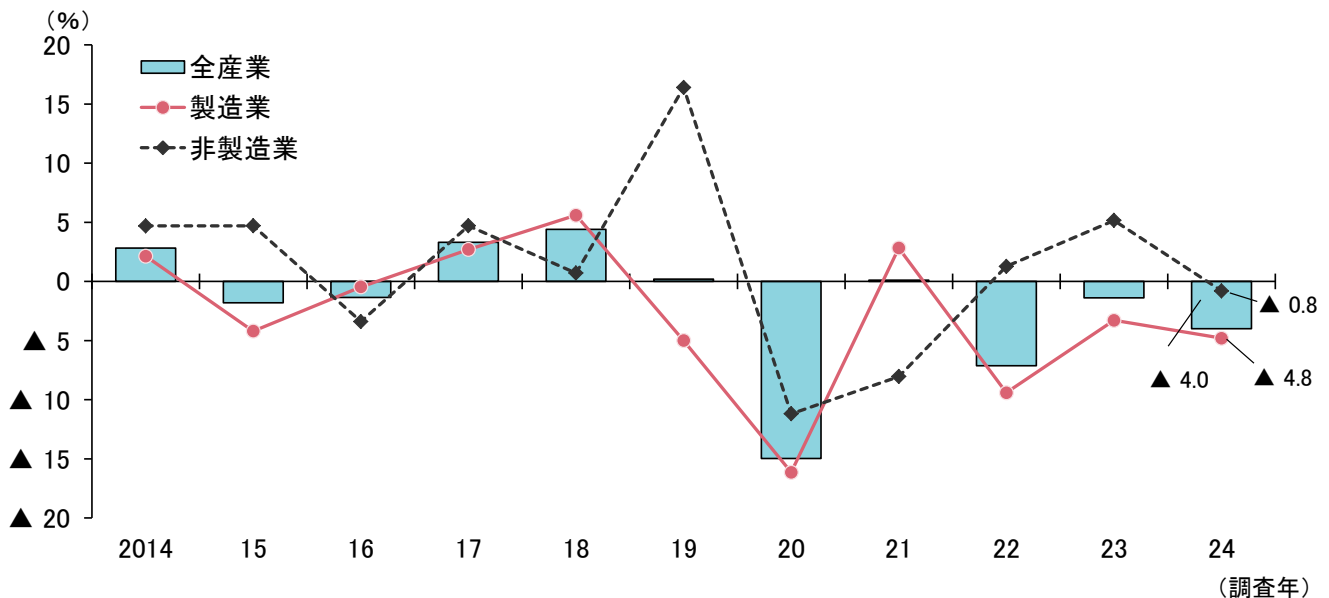
- 長野県内企業の2024年度設備投資実績見込額は、前年度実績に比べ△3.5%、当初計画比では△4.0%の減額修正となった。（図表1、2）。業種別では、製造業が前年度実績比△4.7%、非製造業が同+1.4%となった。また、当初計画に対しては、製造業が△4.8%、非製造業が△0.8%とともに減額修正となった。
- 投資地域別の24年度実績見込額は、投資額の約8割を占める県内が前年度実績比+1.2%の増額となったものの、当初計画比では、同△3.8%の減額修正となった。

図表1 2024年度業種別・投資先別の設備投資動向

業種	区分	社数	2023年度 実績額 (百万円)	2024年度当初計画額		2024年度実績見込額		当初計画 修正率 (%)	設備投資 DI (%ポイント)
				(百万円)	前年度比 (%)	(百万円)	前年度比 (%)		
全産業	全産業	274	126,657	127,381	0.6	122,276	▲ 3.5	▲ 4.0	8.4
	製造業	132	101,355	101,524	0.2	96,625	▲ 4.7	▲ 4.8	6.1
	非製造業	142	25,302	25,857	2.2	25,651	1.4	▲ 0.8	10.6
投資地域	県内	242	99,289	104,361	5.1	100,439	1.2	▲ 3.8	12.4
	県外	45	13,990	12,856	▲ 8.1	13,171	▲ 5.9	2.5	0.0
	海外	15	13,378	10,164	▲ 24.0	8,666	▲ 35.2	▲ 14.7	0.0

(注)設備投資DI=2023年度実績額に比べ2024年度実績見込額が「増額見込の企業割合」-「減額見込の企業割合」四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある

図表2 当初計画修正率の推移(各年とも修正状況調査時点)



(注)当初計画修正率=各年度実績見込額/各年度当初計画額

## ◆ 製造業の設備投資動向

○ 設備投資実績見込額は、前年度実績比 $\Delta 4.7\%$ と減額見込み

- 24年度実績見込額は、投資額の約9割を占める機械系製造業が前年度実績比 $\Delta 5.3\%$ 、その他製造業が同 $\Delta 0.3\%$ となり、製造業全体では同 $\Delta 4.7\%$ の減額となった（図表3）。設備投資DIは、製造業全体で $+6.1$ と実績見込額が前年度実績を上回る企業が多くなった。

## ○ 2024年度当初計画に対する修正状況

- 当初計画額に対する修正率は、製造業全体で $\Delta 4.8\%$ となった。修正理由についてみると、減額理由では、「収益見通しの変化」が $48.8\%$ と最も高く、次いで「需要見通しの変化」が $34.1\%$ と続いた。一方、増額理由では、「投資内容の変更」が $41.7\%$ と最も高く、次いで「収益見通しの変化」が $33.3\%$ と続いた（図表5）。

## ○ 業種別動向

- 一般機械**は、前年度の一部企業の大型投資の反動減により、実績見込額は前年度実績比 $\Delta 40.3\%$ となった。また、当初計画修正率は、海外景気の減速などに伴う収益見通しの変化から $\Delta 5.2\%$ となったほか、設備投資DIは $\Delta 11.8$ となり、前年度実績を下回る企業が多くなった。
- 電気機械**は、車載向けの製品の増産投資のほか、省力化・合理化投資などがみられ、実績見込額は前年度実績比 $+8.2\%$ となったものの、中国景気の減速に伴う収益見通しの変化から、当初計画修正率は $\Delta 5.0\%$ の減額修正となった。
- 輸送機械**は、工場の一部建替えなどの大型投資のほか、モデルチェンジなど新製品対応を目的とした生産ラインの増設投資などがみられ、実績見込額は前年度実績比 $+34.9\%$ の増加となった。ただ、当初計画修正率は、収益見通しの変化などから $\Delta 13.2\%$ の減額修正となった。
- 精密機械**は、社内システム構築など情報化・IT化投資のほか、工場新設投資などがみられ、実績見込額は前年度実績比 $+9.5\%$ となった。また、当初計画修正率は $+0.1\%$ と、ほぼ当初計画通りとなった。
- その他製造業のうち食料品**は、前年度に一部企業で大型投資があった反動などから、実績見込額は $\Delta 25.1\%$ となったが、設備の維持・更新や省力化・合理化投資などが幅広くみられ、設備投資DIは $+19.0$ となった。また、当初計画修正率は $+0.4\%$ と当初計画並みとなった。

図表3 製造業の業種別・投資先別の設備投資動向

業種	区分	社数	2023年度	2024年度当初計画額		2024年度実績見込額		当初計画 修正率 (%)	設備投資 D I (%ポイント)
			実績額 (百万円)	(百万円)	前年度比 (%)	(百万円)	前年度比 (%)		
製造業	製造業	132	101,355	101,524	0.2	96,625	▲ 4.7	▲ 4.8	6.1
	機械系製造業	94	88,584	88,920	0.4	83,892	▲ 5.3	▲ 5.7	▲ 4.3
	一般機械	34	27,969	17,627	▲ 37.0	16,702	▲ 40.3	▲ 5.2	▲ 11.8
	電気機械	34	51,264	58,399	13.9	55,480	8.2	▲ 5.0	0.0
	輸送機械	12	5,795	9,005	55.4	7,816	34.9	▲ 13.2	0.0
	精密機械	14	3,556	3,889	9.4	3,894	9.5	0.1	0.0
	その他製造業	38	12,771	12,604	▲ 1.3	12,733	▲ 0.3	1.0	31.6
食料品	21	7,089	5,288	▲ 25.4	5,311	▲ 25.1	0.4	19.0	
その他	17	5,682	7,316	28.8	7,422	30.6	1.4	47.1	
投資地域	県内	124	76,467	81,129	6.1	78,146	2.2	▲ 3.7	12.1
	県外	28	11,510	10,231	▲ 11.1	9,813	▲ 14.7	▲ 4.1	▲ 14.3
	海外	15	13,378	10,164	▲ 24.0	8,666	▲ 35.2	▲ 14.7	0.0

(注) 設備投資DI=2023年度実績額に比べ2024年度実績見込額が「増額見込の企業割合」-「減額見込の企業割合」

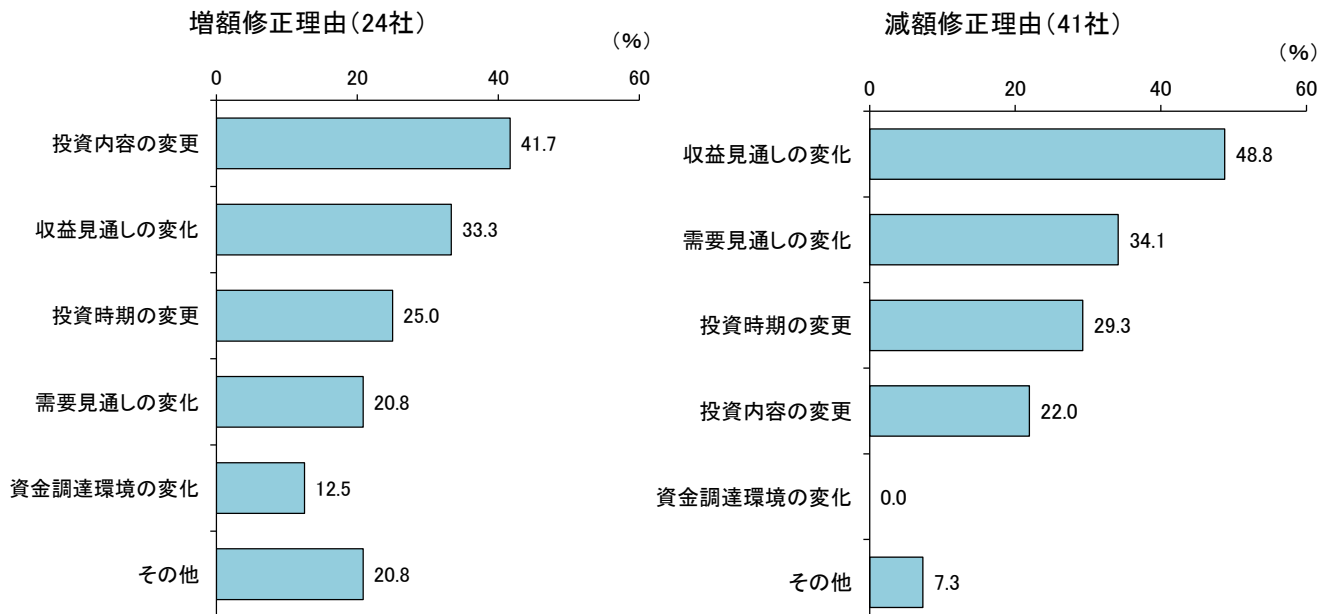
図表4 2024年度の投資目的(製造業)

(複数回答:%)

投資目的	業種 製造業								
	機械系製造業					その他製造業			
		一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械		食料品	その他	
維持・更新	87.2	87.8	90.6	85.3	91.7	83.3	85.7	89.5	81.3
情報化・IT化	29.6	35.6	31.3	38.2	25.0	50.0	14.3	21.1	6.3
省力化・合理化	35.2	31.1	28.1	38.2	33.3	16.7	45.7	47.4	43.8
既存製品等の増産	32.8	34.4	31.3	41.2	25.0	33.3	28.6	31.6	25.0
新製品対応	26.4	31.1	28.1	26.5	41.7	41.7	14.3	5.3	25.0
製品高度化	9.6	8.9	9.4	5.9	0.0	25.0	11.4	5.3	18.8
新規事業・新分野への進出	2.4	2.2	0.0	5.9	0.0	0.0	2.9	0.0	6.3
研究開発	4.8	3.3	3.1	2.9	8.3	0.0	8.6	5.3	12.5
福利厚生	3.2	4.4	3.1	5.9	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
環境対応	11.2	10.0	9.4	5.9	33.3	0.0	14.3	15.8	12.5
その他	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	5.3	0.0

(注)      は、各業種で最も回答割合が高い投資目的、     は次いで回答割合が高い投資目的

図表5 製造業の修正理由



(注) 複数回答のため合計が100%とならない。

## ◆ 非製造業の設備投資動向

## ○ 設備投資実績見込額は、前年度実績比+1.4%の増額見込み

- 24年度実績見込額は、建設業が前年度実績比 $\Delta 36.8\%$ となったものの、商業が同 $+5.8\%$ 、サービス業が同 $+7.3\%$ と前年度を上回り、非製造業全体では同 $+1.4\%$ の増額となった（図表6）。設備投資DIは、建設業が $\Delta 5.6$ となったものの、商業は $+18.2$ 、サービス業が $+13.7$ となり、全体では $+10.6$ と実績見込額が前年度実績を上回る企業が多くなった。

## ○ 2024年度当初計画に対する修正状況

- 当初計画額に対する修正率は非製造業全体で $\Delta 0.8\%$ となった。修正理由についてみると、減額理由では、「投資時期の変更」が $40.9\%$ と最も高く、次いで「収益見通しの変化」が $31.8\%$ となった。一方、増額理由では、「投資内容の変更」が $37.9\%$ と最も高く、次いで「投資時期の変更」が $20.7\%$ となった（図表8）。

## ○ 業種別動向

- 商業のうち卸売業は、維持・更新や情報化・IT化などを目的とした投資の増加から、実績見込額は前年度実績比 $+5.1\%$ となったほか、設備投資DIも $+23.1$ と前年度を上回る企業が多くなった。一方、当初計画修正率は、投資内容の変更などから $\Delta 0.7\%$ とほぼ横ばいとなった。
- 小売業は、新規出店や店舗の改装、システムの更新がみられ、実績見込額は前年度実績比 $+6.3\%$ となったほか、設備投資DIも $+13.8$ と前年度を上回る企業が多かった。一方、当初計画修正率は、投資時期の変更などにより $\Delta 1.0\%$ とやや減額された。
- 建設業は、情報化・IT化に向けた投資の動きがみられたものの、前年度の社屋建て替えなどの大型投資の反動から実績見込額は前年度実績比 $\Delta 36.8\%$ となった。設備投資DIも $\Delta 5.6$ と前年度を下回る企業が多くなった。一方、当初計画修正率は、営業所の新設などから $+4.6\%$ と増額修正された。
- サービス業のうち運輸・旅客業は、車両の更新や大口の設備改修など維持・更新目的の投資がみられ、実績見込額は前年度実績比 $+2.1\%$ となった。一方、当初計画修正率は、車両投資の一部先送りから $\Delta 2.5\%$ となったほか、設備投資DIも $\Delta 20.0$ となった。
- ホテル・旅館業は、国内外からの堅調な観光需要を背景に、客室の改装や厨房機器の導入、空調設備更新等の動きがみられたほか、一部の大型投資もあつて実績見込額は前年度実績比 $+61.0\%$ となった。設備投資DIは、小幅ながらも前年度を上回る見込みの企業が多く $+20.0$ となった。当初計画修正率は $\Delta 0.2\%$ と、当初計画並みとなった。
- その他サービス業は、実績見込額が前年度実績比 $\Delta 1.3\%$ の減額となったほか、当初計画修正率は $\Delta 1.4\%$ となった。一方、設備投資DIは $+30.8$ と前年度を上回る企業が多くなった。

図表6 非製造業の業種別設備投資動向

業種	区分	社数	2023年度 実績額 (百万円)	2024年度当初計画額		2024年度実績見込額		当初計画 修正率 (%)	設備投資 DI (%)
				(百万円)	前年度比 (%)	(百万円)	前年度比 (%)		
非製造業	製造業	142	25,302	25,857	2.2	25,651	1.4	▲ 0.8	10.6
	卸売業	26	6,493	6,871	5.8	6,824	5.1	▲ 0.7	23.1
	小売業	29	8,034	8,633	7.5	8,544	6.3	▲ 1.0	13.8
	建設業	36	2,890	1,747	▲ 39.6	1,828	▲ 36.8	4.6	▲ 5.6
	サービス業	51	7,884	8,606	9.2	8,456	7.3	▲ 1.7	13.7
	運輸・旅客	15	4,028	4,218	4.7	4,111	2.1	▲ 2.5	▲ 20.0
	ホテル・旅館	10	864	1,393	61.3	1,391	61.0	▲ 0.2	20.0
	その他	26	2,992	2,995	0.1	2,954	▲ 1.3	▲ 1.4	30.8

(注) 設備投資DI=2023年度実績額に比べ2024年度実績見込額が「増額見込の企業割合」-「減額見込の企業割合」

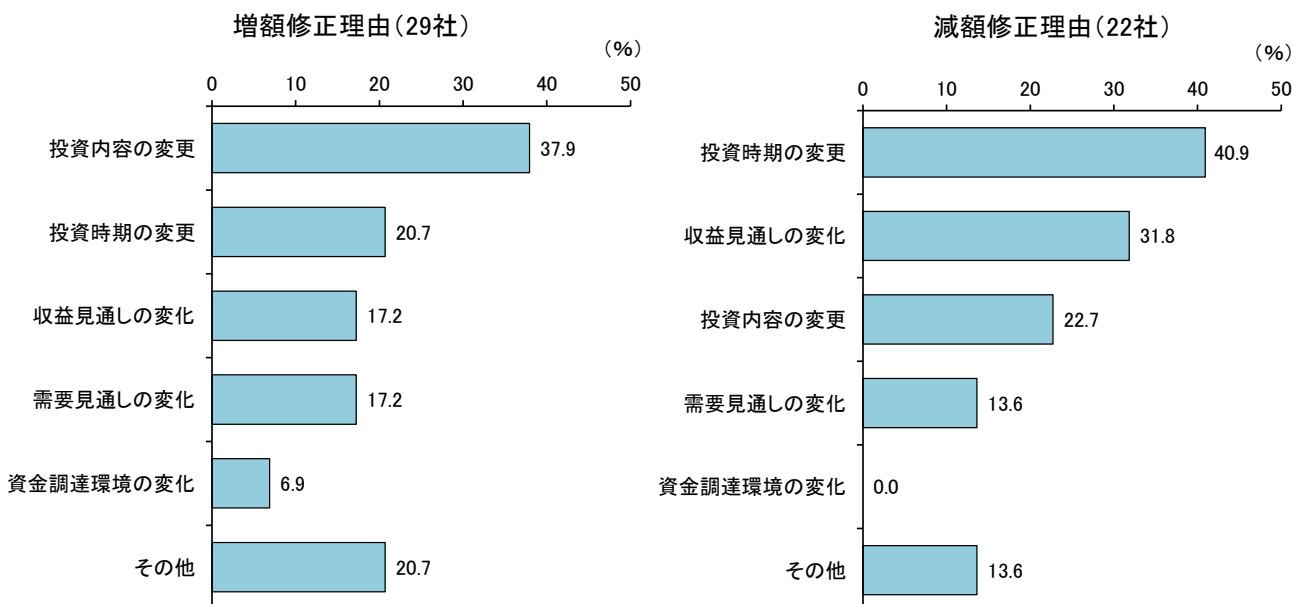
図表7 2024年度の投資目的(非製造業)

(複数回答:%)

投資目的	業種 非製造業								
	卸・小売業			建設業	サービス業			その他	
		卸売業	小売業		運輸・旅客	ホテル・旅館			
維持・更新	83.9	75.0	61.9	89.5	83.3	92.9	100.0	100.0	85.0
情報化・IT化	46.4	40.0	52.4	26.3	53.3	47.6	61.5	22.2	50.0
省力化・合理化	12.5	17.5	19.0	15.8	6.7	11.9	7.7	22.2	10.0
既存建物・店舗・倉庫の拡充改善等による売上増大	23.2	22.5	23.8	21.1	23.3	23.8	23.1	33.3	20.0
新店舗・新営業店開設による売上増大	8.9	17.5	19.0	15.8	3.3	4.8	0.0	11.1	5.0
新規事業・新分野への進出	6.3	7.5	4.8	10.5	3.3	7.1	7.7	0.0	10.0
研究開発	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
福利厚生	5.4	5.0	9.5	0.0	6.7	4.8	15.4	0.0	0.0
環境対応	6.3	5.0	9.5	0.0	6.7	7.1	0.0	22.2	5.0
その他	1.8	2.5	0.0	5.3	0.0	2.4	7.7	0.0	0.0

(注)      は、各業種で最も回答割合が高い投資目的、     は次いで回答割合が高い投資目的

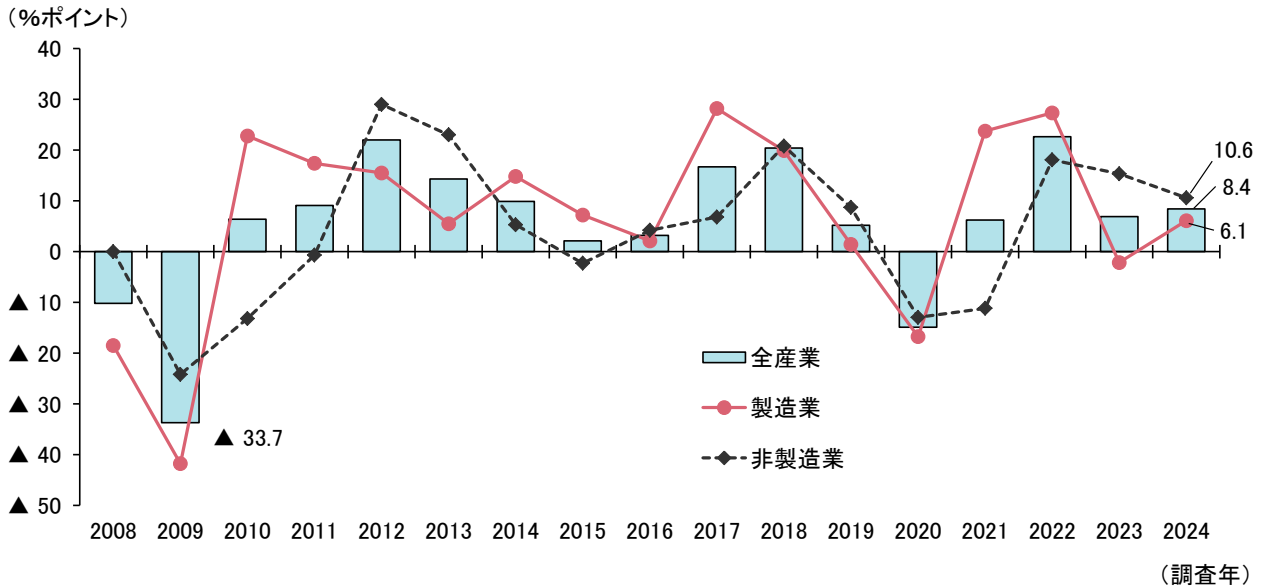
図表8 非製造業の修正理由



(注) 複数回答のため合計が100%とならない。

## <参考資料>

設備投資DIの推移(各年9月調査時点)



(注)設備投資DI=前年度の実績額に比べ当該年度の実績見込額が「増額見込の企業割合」-「減額見込の企業割合」

2025年度設備投資計画額(回答企業のみ集計)

業種	区分	社数	2024年度 当初計画額 (百万円)	2024年度 実績見込額 (百万円)	2025年度計画額		設備投資DI		
					(百万円)	対2024年度 当初計画額 (%)	対2024年度 実績見込額 (%)	対2024年度 当初計画額 (%ポイント)	対2024年度 実績見込額 (%ポイント)
全産業	全産業	165	57,590	55,021	63,885	10.9	16.1	▲ 4.9	2.4
	製造業	85	42,963	40,738	50,128	16.7	23.0	▲ 1.2	14.1
	非製造業	80	14,627	14,283	13,757	▲ 5.9	▲ 3.7	▲ 8.8	▲ 10.0
投資地域	県内	165	52,811	50,731	59,581	12.8	17.4	▲ 2.4	3.0
	県外	20	2,279	2,098	2,851	25.1	35.9	15.0	30.0
	海外	4	2,500	2,192	1,453	▲ 41.9	▲ 33.7	▲ 25.0	25.0

(注)設備投資DI=2024年度当初計画、実績見込額に比べ2025年度計画額が「増額計画の企業割合」-「減額計画の企業割合」